

151年目の
元吉原小学校も
よろしくね！



しょう らい

松籟



富士市立元吉原小学校
学校だより
令和7年4月8日発行

4・5月の生活目標：「元気にあいさつ・返事をしよう」 ～朝教室に入るときに、「おはようございます。」と言ってみよう。～

9年間で目指す児童生徒の姿
「 挑戦する子 」



小中一貫 学校教育目標

「 人として 熱く 優しく たくましく 」



令和7年度 重点目標

「 あたたかい 心と ことばで 」



ご入学・ご進級おめでとうございます

寒暖差の大きな春休みでした。入学や進級への期待と不安を胸に今日という日を待ちわびていたのではないのでしょうか。244名の児童で令和7年度も明るく元気に始まりました。

昨年度は、元吉原小学校創立150周年を迎え、地域の皆様と元吉原吹奏楽クラブの演奏で校歌を歌えたことが大きな思い出となりました。そして、委員会活動で150周年を記念する取組を子どもたちが企画して、ドッジボール大会や、記念給食アンケート、出し物大会など、全校で楽しむことができました。本校が経営の基本方針としている「一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校」を子どもたちが意識して、授業、特別活動、学校生活等のあらゆる場で取り組んできたことが様々な活動の中で発揮された1年でした。

今年度は151年目として、新たな歴史の一步をみんなで築いていきます。これから先、予測困難な世の中であっても、仲間とともに支え合いながら自立できる人に成長することを目指し、自己決定を大切にしながら、寛容さと温かさをもった仲間をつくり、安心して自分らしさを発揮できるよう支援していきます。そこで、重点目標を「あたたかい 心と ことばで」と設定しました。元吉原の子どもたちはやさしさにあふれているので、このような重点目標はいろいろなように感じるかもしれませんが、自立していくための大切な要素の一つとして、「あたたかな関わり合い」を大切にしていきたいと考えています。あたたかい心と言葉は、相手の気持ちを温かくするだけでなく、自分の心もより一層温かくなります。そのような温かな関わり合いの中で、みんなが安心して自分らしさを出せるようにしていくために、令和7年度は「あたたかい心と ことばで」を合言葉に、授業をはじめとする学校生活や遊びの中で意識していこうと考えています。

子どもたちの健やかな毎日のために、学校では笑顔で迎え入れ、笑顔で送り出すようにします。ご家庭でも、朝と眠る前に、笑顔で温かなあいさつが交わせると子どもたちの安心感が高まるのではないのでしょうか。明日への活力をたっぷりためていけるよう、学校とご家庭で力を合わせていきたいと思っています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。